

プロジェクト管理法の開発と実践

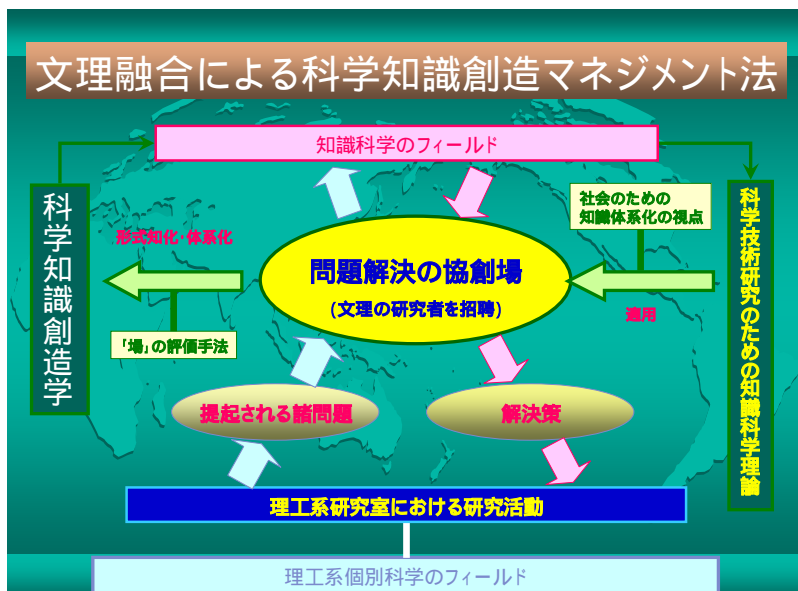
科学技術開発戦略センター・プロジェクト SC4

代表者：小林俊哉（科学技術開発戦略センター・助教授）

研究概要

90年代以降我が国においては大学院大学化・重点化による従来型講座制の変質や院生数増加に対応した質を維持するための教育の必要性、競争的研究環境に適応できる自律的研究者育成の必要性が生じた。また環境問題等学際的・文理融合的取り組みを必要とする研究課題の増加に対応した教育研究法開発のニーズも増加した。本プロジェクトにおいてはこうした事態に対応した教育と研究の統合的なマネジメント法を開発・実践している。

1. プロブレムソルビング論の構築
2. 文理融合マネジメントのための学際コミュニケーション研究会の運営



研究体制

学内協力者	： 山本和義（先端科学技術研究調査センター長 教授） ： 井川康夫（知識科学研究科教授） ： 立瀬剛志（科学技術開発戦略センターCOEフェロー）
学外協力者	： 角忠夫（むさし野経営塾長：戦略センター客員教授） ： 緒方三郎（未来工学研究所：戦略センター客員助教授）
研究補助者	： 奥津祥子（知識科学研究科博士後期課程） ： 浅野浩央（知識科学研究科博士前期課程）
事務補佐員	： 蛭川京子（科学技術開発戦略センター事務員）

その他活動実績

- 石川県と共同による経営天書塾において本COEコンセプトを地域の次世代経営人材を経営者(クリエータ)・経営戦略立案参謀(コーディネータ)として適応し育成する地域教育連携を推進